

報道関係各位

SUS、「国際物流総合展 2026」に出展

手軽なカートから、自動搬送、高所アクセスまで。「運ぶ」を広げる、SUS の搬送全方位戦略

FA(ファクトリーオートメーション)向けアルミプロファイルメーカー大手の SUS(エスユウエス)株式会社(本社: 静岡県静岡市 代表取締役社長: 石田琢志、以下、SUS)は、2026 年 9 月 8 日～11 日までの 4 日間、東京ビッグサイトで開催される「国際物流総合展 2026」に出展します。(SUS 出展ブース: 東 7 ホール ZB04)

昨年に続く出展となる今回のテーマは、「手軽なカートから、自動搬送、高所アクセスまで。『運ぶ』を広げる、SUS の搬送全方位戦略」です。EC 市場の拡大に伴う取扱量の急増や慢性的な人手不足を背景に、物流業界では生産性の向上や省人化・自動化ニーズが高まっています。SUS は、アルミ製物流機器の幅広いラインアップでこれらの課題に応える「搬送全方位戦略」を提案します。



展示イメージ: 多様な現場ニーズに対応する幅広い製品を出展 (東 7 ホール ZB04)

物流業界が直面する複雑で多様な課題

近年、物流業界は、「2024 年問題」に象徴される深刻な人手不足や EC 市場の拡大による取扱量の増加、多品種少量化への対応、燃料や資材コストの上昇、環境対策など、複雑かつ多様な課題に直面しています。また、物流倉庫や配送センターの建設費や設備コストの上昇により、追加投資も容易ではありません。限られたスペースや既存設備を有効活用しながら、生産性の向上や省人化・自動化を実現することが物流における重要課題となっています。

そのため、物流倉庫や搬送工程の現場では、運搬作業の負荷軽減、ピッキング効率の向上、重量物搬送の省力化、高所空間や遊休スペースの有効活用など、現場により異なる課題に対応する、多様なソリューションが求められています。

SUS の解決提案 — 「運ぶ」を広げる、SUS の搬送全方位戦略

これら課題に対する SUS の提案が、幅広いアルミ製物流機器のラインアップによる「搬送全方位戦略」です。手軽に導入できるアルミ製軽量手押しカートから、重量物搬送をサポートする電動アシストカート、省人化を実現する自動運搬ロボット、高所空間の有効利用に応える電動昇降カートまで、多様な現場の搬送課題を「全方位」で解決する製品を幅広く展示します。

特に、今回の出展ブースでは、小型電動カートと着脱可能なアルミ製台車を組み合わせた、新製品「Factory Porter™(ファクトリーポーター)」を初公開します。

「Factory Porter™」は、コンパクトな設計により狭小な場所への移動も自由自在。また、歩行者相当の安全速度で、大規模物流施設における搬送負担の軽減に貢献する、新発想の運搬カートです。用途に応じて選べる3種類のアルミ製台車に加え、安全性を高めるオプション品も用意。展示会場では、実際に試乗いただき、操作性や使用感、物流倉庫での活用イメージをご確認いただけます。



新製品「Factory Porter」

■ SUS(エスユウエス)株式会社 概要

本 社： 静岡県静岡市駿河区南町 14-25 エスパティオ 6F
 設 立： 1992 年 6 月 19 日
 資 本 金： 2 億 9,000 万円
 売 上 高： 340 億 7,000 万円(2026 年 2 月期連結売上 単体では 284 億 7,000 万円)
 従業員数： 1,096 名 (内、正社員 934 名。2026 年 8 月現在)
 事業内容： FA 向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。
 アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発・製造販売。
 アルミ製家具およびアルミ建材の製造販売。
 U R L: <https://www.sus.co.jp/>

【本リリースに関する報道関係者からのお問い合わせ先】

SUS東京広報センター (アズ・ワールドコム ジャパン(株)内) 担当：大内・齋藤
 TEL：03-5005-0281 FAX：03-5005-0282 E-Mail：sus-pr@azw.co.jp

【その他、SUSに関するお問い合わせ】

SUS株式会社 広報担当：三輪・山田
 TEL：080-7136-7951 (三輪携帯)、03-5652-2395 (東京事業所)
 E-Mail：miwa-shinichiro@sus.co.jp (三輪)、yamada-a@sus.co.jp (山田)

※出展ブースにて、ロジスティクス担当者への取材を承っております。広報担当までお問い合わせください。

〈参考資料〉主な出展内容のご紹介

【1】 新型運搬カート「Factory Porter™」(ファクトリーポーター) ※特許出願中

安定性に優れた小型電動カートに、軽量・高剛性なアルミ製台車を組み合わせ、新発想の運搬カートです。全幅 600mm のコンパクト設計により、狭い棚間でもスムーズに走行可能。航続距離は 38 km、静音性・環境性に優れたモーターを採用し、屋内でも安心してご利用いただけます。“歩行者相当の安全速度”として広く採用されている「時速 6 km」以下の走行速度により、誰でも安心して扱えます。レバーを握っている間のみモーターが作動する「レバー式アクセル」に加え、安全性を高めるシグナルタワーやスピーカーといったオプション装備を用意しています。また、衝突予防超音波センサーなどのカスタム機器にも対応可能です。丈夫でスタイリッシュ、軽量なアルミ台車は棚台車、平台車、BOX 台車の 3 種類を用意。いずれも簡単に着脱でき、用途に応じて幅広い活用が可能です。

Factory Porter



新製品「Factory Porter」

【2】 アルミ製軽量カート／電動アシストカート

大手 EC 事業者の物流センターにて多数の採用実績がある「アルミ製軽量カート」を展示。鉄製カートに比べて 1/3 程度の軽さのため、女性や高齢者でも安全に取り扱うことができます。また、収納時に便利なネスティング機能、複数カートの運搬時に活躍する連結機能など、現場課題を解決する改善アイデアを実装できます。

「電動アシストカート」は、手押しカートでは難しい重量物の運搬をサポートします。アシストモーターによりスムーズな加減速を実現し、300 kg までの荷物を軽い力で運搬可能です。



【3】 協働運搬ロボット「THOUZER」(サウザー)

「THOUZER」(サウザー)は、人と一緒に働くことを前提に開発された自律走行型の運搬ロボットです。可搬重量は 120kg、最大速度 7.5km/h で作業者を自動的に追従する台車で、手での運搬をなくし作業の負担を大幅に軽減します。女性や高齢者の作業支援にも最適。狭幅通路にも対応(直線 80cm、コーナー 100cm 幅)しています。プログラミングや周辺機器との連携が不要なため、どんな現場にも「即戦力」として導入いただけます。



【4】 電動昇降カート「SKY STEP」

倉庫内でデッドスペースになりがちな「高所」や「隙間」にアクセスできる手押しカートです。作業者が乗ったゴンドラ(作業床)を、最大高 1950 mm まで電動で昇降させることで、高所棚へのアクセスが容易。手押しで簡単に移動できるキャスター付きで、幅約 600 mm と非常にスリムな設計のため、高所作業車やフォークリフトが入れない狭い通路や隙間でも使用可能です。



【5】 デモンストレーションの実施

各種アルミ製物流機器の展示に加え、多くの現場に共通する狭い棚間や長い通路におけるピッキングや運搬など、「リアルな現場」を想定したデモンストレーションを実施します。現場に導入した際の具体的なイメージをご体感いただけます。

